

流布する。檜山といふ。舞ハけ而占出る。
田楽の楽組とて、乃寧居館の向檜山と水といふ
あり佐古の祝とのたや今小堀

一副川神社

神名牝九神の内なり浦大町村五十日村に
る岳山に内結座三代実録貞親系下に出
羽利神從五位下とて記書曰利者副川
誤乎或人曰祭神四座中素盞鳴尊左稻
田姫右奥津彦奥津姫命云々予按さるに
延喜神名牝山本郡一戸とあれむに元
一十日成の説疑ひなきふあゝに後年よ至

古人私に合能一々るや鹽湯彦神社と
同財保と系科三十石内寄附波呂波山神
と為常

一安隆寺

三代実録十八と毫貞親十二年十二月八
日出羽國山本郡安隆寺預之定額云々定
の事あり
毫記云左所山号古祝亦の事未考追て得